

ステークホルダーの皆さまとともに、 持続可能な社会の実現を目指しています

ミニストップは創業以来「おいしさ」と「便利さ」を提供する商品開発やサービス強化を図ってきました。蓄積された店内加工ノウハウを強みに、「ソフトクリーム」や「ハロハロ」シリーズなどの看板商品に加えホットスナックや手づくり商品で、独自性のあるコンビニエンスストアを目指しています。

事業の成長が社会課題の解決に直結するように事業活動を推進し、加盟店とのパートナーシップを深め、ステークホルダーの皆さまとともに魅力ある店舗づくりと持続可能な社会の実現に取り組んでいます。

目次

Contents

3 ごあいさつ

代表取締役社長の堀田 昌嗣より、持続可能な社会の実現に向けた当社の姿勢と取り組みについてご説明いたします。

5 ミニストップのサステナビリティ経営

環境課題、社会課題の一つひとつに向き合い、ミニストップだからこそ解決できる課題に取り組むことで、持続可能な社会を目指します。

7 多彩な商品と便利なサービス

店内に併設した本格的な厨房でつくられるファストフードをはじめとする多彩な商品や、各種サービスも充実させ便利さを追求しています。

7 デザート

9 ホットスナック

10 サービス

11 イオンのグループシナジー

イオンのグループシナジーを最大限に活用し、多様化するお客さまのニーズの一步先に行く商品開発とサービス提供を目指しています。

12 安心の運営サポート

加盟店が安心して店舗運営に専念していただけるよう、本部はさまざまな面からサポートしています。

19 イオンの概要

ミニストップの親会社であるイオンの会社概要です。

21 会社概要

ミニストップの会社概要です。

(注) 本誌に記載されている商品やサービスは、一部店舗で取り扱いのない場合がございます。

ごあいさつ

Message from the President

ミニストップのミッションの実現

ミニストップは、“私たちは、「おいしさ」と「便利さ」で、笑顔あふれる社会を実現します。”というミッションのもと、1980年の創業以来、コンビニエンスストアとファストフードを組み合わせた独自の業態「コンボストア」を進化させてきました。

店内加工によるできたての価値は、創業時から受け継がれる私たちのDNAです。「ソフトクリーム」や「ハロハロ」に代表されるコールドスイーツ、「Xフライドポテト」や「克蘭キーチキン」などのホットスナック、手づくりおにぎりや弁当など、他社にはない独自の価値を提供し続けています。

一方で長期的な物価上昇による生活防衛意識の高まりなど、業界を取り巻く環境は大きく変化しています。このような変化に向き合い、日常使いの商品については、イオングループの基盤や「トップバリュ」等の商品力を生かしながら、お求めやすい価格で提供しています。加えてデリバリーやオンラインサービスを通じて、お客さまの利便性と満足度の向上に取り組むとともに、持続的な成長を目指してまいります。

パートナーシップ契約

私たちは加盟店との信頼関係を大切にしています。パートナーである加盟店と本部が「ともに利益を生み出せる仕組みの構築」を重要課題と認識し、店舗運営・指導体制改革に取り組んでいます。従来のロイヤルティモデルのフランチャイズ契約から、事業利益配分モデルへと抜本的に見直した「ミニストップパートナーシップ契約」に移行することで、真のパートナーシップを実現します。

ミニストップ株式会社
代表取締役社長

堀田 昌嗣

ソフトクリームを通じた社会課題の解決

社会課題への取り組みでは、看板商品であるソフトクリームを活動の柱に定め、提供時のスプーンをプラスチック製から「食べるスプーン」へ変更し、プラスチック削減を推進しています。さらにカーボンフットプリントを算定し、ライフサイクル全体での温室効果ガスの排出量削減に努めています。また、花の輪運動やチャイルドインターンシップなど、地域に根ざした活動にも取り組んでいます。

ミニストップのマテリアリティ

持続可能な社会の実現および長期的な企業価値向上に向けて、対処すべき重要課題をマテリアリティとして特定しました。「安全・安心でおいしい商品、便利なサービスの提供」「サプライチェーン全体での環境配慮」「一人ひとりが笑顔でやりがいを持てる職場環境」「加盟店との真のパートナーシップ確立」「強固な事業基盤となる組織・風土の醸成」の5つの課題を掲げ、重要課題の解決を事業活動の中に取り込み、持続的な成長と企業価値の向上を図っていきます。

ミニストップは、環境課題、社会課題を捉えた事業活動により、同じ志を持つ皆さまとさまざまな取り組みを通じて、笑顔あふれる社会を実現してまいります。



ミニストップのミッション

ミッションは、私たちがなすべきもの、使命をあらわしています。

私たちは、
「おいしさ」と「便利さ」で、
笑顔あふれる社会を実現します。

ミニストップのビジョン

ビジョンは、ミニストップピープル全員で目指す店舗イメージをあらわしています。

もっと便利、もっと健康、もっと感動、
毎日行きたくなる店舗をつくります。

加盟店オーナーさまの満足が そのまま、私たちの満足です。

ミニストップを経営する満足と喜びをすべての加盟店オーナーさまと分かち合いたい。
そして、さらに一歩先へ前進するために、同じ目標を共有し、手を携え歩みたい。

ミニストップの存在意義は、コンビニエンスストア事業を通じて、お客さまにご満足いただけるオリジナリティあふれる商品やサービスを世に送り出すこと。そのためにはまず、加盟店オーナーの皆さまがミニストップの経営に満足と喜びを感じていただけることが大前提と私たちは考えます。

そして、そのための仕組みを真摯に検討し、実践していくことが、皆さまと手を携え歩むための本部の果たすべき役割だと私たちは認識しています。ミニス

トップが最も大事にしているのは、こうしたパートナーシップという考え方。決して企業の論理を一方的に押しつけるのではなく、加盟店オーナーの皆さまと同じ目標を共有し、実現のために互いの力を出し合える関係でありたいと思います。

加盟店さまが店舗経営と販売に専念できるよう本部は多面的にサポートします。そして、得られた事業利益を分け合うミニストップパートナーシップ契約に基づき、双方の持続的な成長を目指します。



ミニストップのサステナビリティ経営

Our Sustainability Management

ミニストップは、パーパス経営の実践に向け、イオングループ未来ビジョンおよび、ミニストップのミッション“私たちは、「おいしさ」と「便利さ」で、笑顔あふれる社会を実現します。”をもとに、事業の成長が社会課題の解決に直結するように事業活動を推進しています。加盟店をはじめとした多くのステークホルダーの皆さまとともに、環境課題、社会課題を捉え、持続可能な社会の実現に向けて積極的に取り組んでいます。

01

働きやすい職場環境で事業基盤強化

ミニストップは人種、民族、国籍、性別、性自認・性的指向、年齢、障がい、宗教・信条、婚姻状況、雇用形態などさまざまな違いを持つ従業員一人ひとりを個人として尊重し、全員がその個性と能力を十分に発揮できるような働きやすい職場環境づくりに取り組んでいます。多様な属性の従業員や多様な価値観を持った人財が活躍できる組織により、新しい価値を創造する経営の実現を目指しています。

こうした多様性は、変化が激しい事業環境のなかで新しい発想やより良い意思決定を生み出す源泉であるとミニストップは考えています。また、従業員が自分なりの観点や経験を業務に生かせることでエンゲージメントが高まり、結果として企業の成長につながると考えています。ミニストップは、このようなダイバーシティ&インクルージョン(DE&I)の実現を目指し、さまざまな制度や風土づくりに取り組んでいます。

また、ミニストップに関わるすべての人々が安全で安心して働けるよう「カスタマーハラスメント対応方針」を策定しています。本方針により、一人ひとりの人権を尊重し、事業に関わるすべての人が活躍できる環境整備を強化しています。

02

お客さまとともに取り組む環境活動

ミニストップは、プラスチック削減のため2023年6月より、ソフトクリームとともに提供しているスプーンをプラスチック製から食べるスプーン※¹に変更しました。これにより、年間約44トン相当のプラスチック削減に貢献し、CO₂の排出を121.88t-CO₂ 抑えることが可能となります。※²

さらにイオングループの一員として、持続可能なコーヒーの調達に向けた取り組みをより推進するため、「サステ

ナブル・コーヒー・プロジェクト」に参加しています。国内ミニストップにてレジで注文するコーヒーには、同プロジェクトで調達したコーヒー豆を使用し、自然資源の保持と事業活動の継続的な発展との両立を図っています。(8ページ参照)

また、「イオンワンパーセントクラブ」の活動を推進しています。同クラブは「お客さまを原点に平和を追求し、人間を尊重し、地域社会に貢献する。」というイオングループの基本理念を具体的な行動に移し、社会的責任を果たすことを目的に、グループ各社参画の下、1990年に設立されました。以来30年以上にわたり、お客さまにイオングループをご利用いただいて生まれた利益の1%相当額をもとに、環境・社会貢献活動に取り組んでいます。ミニストップは、イオンワンパーセントクラブを通じて、その目的である「次世代を担う青少年の健全な育成」「諸外国との友好親善の促進」「地域社会の持続的発展」に貢献し、平和な社会の実現に寄与していきます。

※1 北海道ミルクソフト、フレーバーソフトのコーン、カップが対象。
※2 全店導入、すべてのお客さまに「食べるスプーン」をご利用いただく場合「環境省 算定・報告・公表制度における算定方法・排出係数一覧」より排出係数2.77で算定。



公益財団法人
ワンパーセント
イオン1%クラブ

03

次世代を担う子どもたちを支援

花の輪運動

ミニストップは1991年から、小学校に花の苗を贈る「花の輪運動」に協賛しており、店頭募金と土曜日のソフトクリーム売り上げの1%を合わせて、ミニストップ出店エリアの小学校に毎年抽選で花の苗を贈っています。2025年度は2,287校から応募があり、厳正な抽選により全国600の小学校に各200株を贈り、協賛開始から延べ18,134校、約475万5千株の贈呈となりました。

<https://www.ministop.co.jp/corporate/sustainability/social/community/hananowa/>

チャイルドインターンシップ

ミニストップでは、小中学校の生徒さんを対象とした職場体験学習の一環として「チャイルドインターンシップ」を実施しています。子どもたちが地域社会の一員であることを実感し、働くことの大変さを体験するとともに働いている方々へ感謝の気持ちを持ち、地域の方々との交流を深めることなどを目的としています。未来ある子どもたちの社会経験、将来への希望や進路などに少しでもつながることを願い、この活動を推進しています。

https://www.ministop.co.jp/corporate/sustainability/social/community/internship_child/



多彩な商品と便利なサービス

Unique Products and Convinient Services

Desserts

絶大な人気を誇るコールドスイーツ

ミニストップはソフトクリームをはじめ、お客さまのニーズを捉え旬の食材やトレンドを取り入れ、コールドスイーツの開発に力を入れてきました。手づくりにこだわるミニストップだからこそできるこれらの商品は、その多くが発売ごとにお客さまから高い支持を得ています。



原料と品質にこだわったソフトクリーム

創業当初より販売している「ソフトクリーム」は、発売当時より原料にこだわりつつ、お客さまの嗜好の変化に合わせた味わいを追求し、随時リニューアルを図っています。

創業45周年となる2025年、より多くのお客さまにお召し上がりいただきたく、北海道十勝地区に産地を限定する生乳を使用した「北海道ミルクソフト」を発売しました。ミニストップのソフトクリーム7代目となる北海道ミルクソフトは、産地指定の厳選した生乳と生クリームの配合量の増加で乳脂肪分が過去最高となり、濃厚かつミルク感あふれる味わいを実現しています。

また、通年販売の北海道ミルクソフト以外に、季節によって変わるフレーバーソフトや、食材にこだわったプレミアムソフトクリームシリーズも好評です。私たちは厳選された原料と徹底した品質管理で、他社には真似できない商品を生み出しています。そして、プラスチック削減の取り組みとして、プラスチック製スプーンから食べられるスプーンに変更しています。(大豆、小麦アレルギーのお客さまへはプラスチック製スプーンを提供しています)

ミニストップのソフトクリームについて詳しくはこちら

<https://www.ministop.co.jp/syohin/sweets/softcream/>



あらゆる世代のお客さまに支持されるハロハロ

1995年より販売を開始した季節限定スイーツ「ハロハロ」は、タガログ語で「なぜこぜ」という意味のフィリピンの代表的なかき氷スイーツです。時代とともに変化を遂げ、毎年さまざまな食材を組み合わせたフレーバーを発売しています。特に2017年より新たに投入した「果実氷シリーズ」は、氷の代わりに凍らせたフルーツを使用した新感覚のフロゼンスイーツとして、発売と同時に大ヒット商品となりました。男女問わず幅広いお客さまに、定番商品とともに限定フレーバーも楽しんでいただいています。



季節ごとに多種多様なフレーバーを展開



ミニストップのパフェは季節のさまざまな食材を使用し、バラエティーに富んだフレーバーを提供しています。春夏は旬のフルーツをふんだんに使用し、秋冬はプリンを中心に濃厚な風味のパフェを販売。一年を通して多くのお客さまにお買い求めいただいています。ミニストップのパフェは、北海道ミルクソフトと合わせることで、品質と味の差別化を図っています。

環境に
配慮した商品
サステナブル
コーヒー

Sustainable Coffee



ミニストップは、持続可能なコーヒーの調達を推進するため、レジで注文して挽き立ての味が楽しめるコーヒー（ホット・アイス）に使用するコーヒー豆に、「サステナブル・コーヒー・プロジェクト」にて調達した高品質かつ社会貢献につながるベトナム産G1アラビカ豆を51%使用しています。このコーヒーは国内ミニストップ全店（高速道路店舗等、一部の店舗を除く）にて販売しています。

<https://www.ministop.co.jp/corporate/sustainability/pickup/coffee.html>



多彩な商品と便利なサービス

Unique Products and Convinient Services

Hot Snacks
and Others

店内加工ノウハウで 確かな品質とおいしさを実現

本格的な厨房を備え、蓄積された店内加工のノウハウのもと、ファストフードの先駆者として提供するホットスナックを中心とした商品のおいしさと品質に、私たちは絶対の自信を持っています。



できたての味を充実のラインアップで提供

ミニストップはジャガイモの品種や産地を変えながら、さまざまなフライドポテトを販売しています。ドイツ産『アグリア』種を使用した「X(エックス)フライドポテト」のほか、北海道十勝産のジャガイモを使用した「ハッシュドポテト」を販売しています。品種やカットの仕方を変え、食感や味わいの違いを楽しめる商品を展開しています。

鶏のむね肉を使用した一口サイズのチキン「クランキーチキン」も、老若男女を問わず幅広いお客さまにご支持をいただいている人気商品です。さらにその他各種チキン類や串物、揚げ物などラインアップが充実したホットスナックのほかにも、店内で炊飯したご飯を使った手づくりおにぎりや弁当、単品惣菜など、ミニストップの店内加工のノウハウを生かしたできたての味わいを提供しています。

(注) 一部店舗で取り扱いのない商品がございます。



Service

ミニストップアプリで お得で便利なお買物を実現

ミニストップアプリはミニストップをご利用のお客さまにとって、お得で便利なアプリです。多くの方にご利用いただいています。



お得で便利なサービス

2021年9月にサービスを開始したミニストップアプリ。2026年3月末には累計ダウンロード数350万件を超え、多くのお客さまにご利用いただいています。各種商品の割引クーポン・無料クーポンが当たる抽選イベントや、アプリの中に自分だけのミニストップを作るゲームなど、お客さまにとってお得で便利な楽しいアプリです。また決済機能としてAEON Pay、PayPayを実装し、さらに便利なアプリを目指しています。



いいこと、いろいろ!
**おトクがアプリに
なったミミ!**

いいこと、いろいろ! いいこと、ぞくぞく!
はじめるなら今! たまる! もらえる!
つかえる! ポイントも! クーポンも!



いいこと1
ポイント交換で
おトクに
商品ゲット!

いいこと2
無料・割引
クーポンが
もらえる!

さらに/
イベント参加で
ポイント
ゲット!

Net Shop

人気のホット
スナックをいつでも
ご自宅!

おうちで楽しむ
ミニストップ 
MINISTOP online

ミニストップは、Yahoo!ショッピング・楽天市場・Amazonに公式ネットショップを展開しています。同ネットショップでは、店舗で人気のホットスナック「Xフライドポテト」や「クランキーチキン」をはじめ、ミニストップオリジナルのアイスや菓子、季節のギフト商品、酒類・ソフトドリンクなど、多彩な商品をご家庭でお楽しみいただけます。



グループシナジーを生かし
お客さまの日々の生活をサポート

ミニストップはイオングループの一員です。
食品、日用品、インフラ、サービスなどさまざまな側面でイオンのグループシナジーを生かし、
豊富な品揃えと便利なサービスでお客さまの日々の生活をサポートしています。

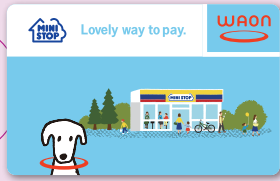
お客さま第一の商品づくり

イオングループのプライベートブランド「トップバリュ」は、お客さま第一の商品づくりを原点としています。
ミニストップが主体となり開発したトップバリュ商品もこれまでに多数展開しており、企画、調達、製造において
グループのスケールメリットを最大限に活用し、確かな品質と競争力ある価格を実現しています。

グループインフラを最大活用

イオングループ共通のインフラは、競争力を高めるとともに事業間のシナジーを生み出しています。

WAON



「WAON」は、全国のイオン店舗やミニストップを含む提携店舗でご利用いただける、グループの枠を超えて展開する電子マネーです。各種お支払いのほか、WAONでのお買物、キャンペーンへの参加などで付与されるポイントはWAONに交換でき、お買物にご利用いただけます。またさまざまな機能がついた各種カードを取り揃えており、お客さまの目的に合わせたWAONカードをお選びいただけます。

WAON POINT カード



ミニストップは、現金でのお支払いでポイントがたまる「WAON POINT カード」サービスを提供しています。

イオンカード



年会費無料で各種割引特典をご利用いただけるほか、生活に役立つさまざまな機能を付加できる便利なカードです。

イオン銀行 ATM



小売業発のリテール・フルバンキングを展開するイオン銀行のATMを設置しています。（一部店舗を除く）

「もっと便利、もっと健康、もっと感動、
毎日行きたくなる店舗」をともに作りましょう

私たちは、多彩な商品、便利なサービスを通じて、
お客さまに「ミニストップがあって本当に良かった」と感じていただくことを目指しています。
私たちのこの姿勢に共感いただけるオーナーの皆さまをパートナーとし
「毎日行きたくなる店舗」をともにつくっていきたいと考えています。



安心の運営サポート

Success for Owners

ミニストップパートナーシップ契約

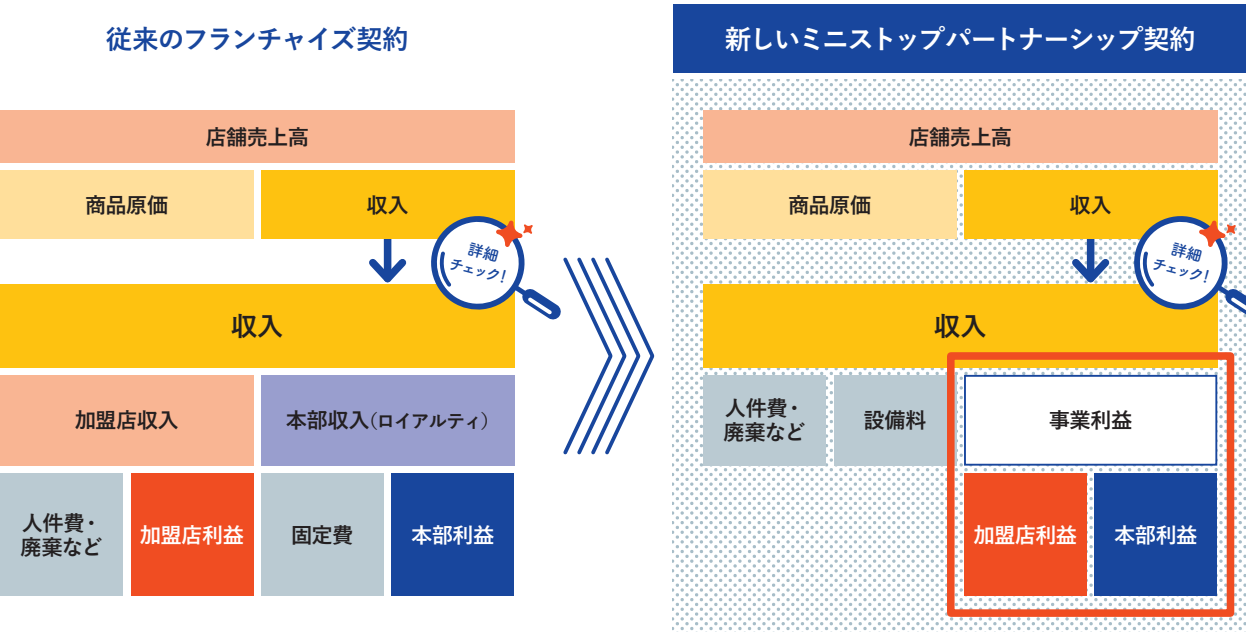
加盟店とともに繁栄する真のパートナーシップを目指し
フランチャイズ契約から「ミニストップパートナーシップ契約」へ移行しました。

ミニストップは、従来の加盟店と本部とのフランチャイズ契約の内容を抜本的に見直し、新たに「ミニストップパートナーシップ契約」として、2021年9月より運用を開始しました。

私たちは創業より40年以上にわたり、コンビニエンスストアと店内加工ファストフードを融合した店舗形態により、ほかにはない独自の商品展開と優れたフランチャイズシステムで発展してきました。しかしながら、従来のフランチャイズシステムでは昨今の社会環境、経済情勢の大きな変化に適応できないと判断し、加盟店との契約をミニストップパートナーシップ契約に変更いたしました。

加盟店とともに働き努力をすることで得られた事業利益を分け合うことが、真のパートナーシップであるという創業当初の精神に立ち返り、双方の持続的成長を目指します。

2026年2月末現在、パートナーシップ契約店舗数は926店となりました。引き続きさまざまな店舗運営用のツールを活用し、加盟店と本部が向き合う体制を構築し、店舗の課題抽出・解決を進め、事業利益向上を最優先に取り組んでいきます。



従来のフランチャイズ契約では、収入(売上-実際に販売した商品原価)から本部収入(ロイヤルティ)が控除された加盟店収入から廃棄や人件費などの店舗営業経費が差し引かれるため、店舗経費は加盟店負担が主となっていました。ミニストップパートナーシップ契約では、経費負担構造・利益配分構造を変更し、収入から店舗営業経費および設備料などの固定費を差し引いた事業利益を双方に配分します。

QSCと品揃え

コンビニエンスストアの経営は、Quality(品質)、Service(サービス)、Cleanness(クリンネス)と品揃えのほか、お客さまから支持される店舗となるために、地域特性を考えた店舗の独自性やお買物に適した環境づくりも必要です。



品質
Quality

温度・鮮度・製造工程を管理する「品質管理」と、施設や設備、スタッフの衛生を管理する「衛生管理」を徹底し、安全・安心な価値ある商品を提供します。

サービス
Service

お客さまの期待に応えるサービスを提供します。そのためには、常にお客さまの視点に立って行動します。



クリンネス
Cleanness

お客さまにいつでも気持ちよくお買物をしていただくために、清潔できれいな店舗を維持します。

品揃え

お客さまの欲しい商品をいつでもご購入いただける売場をつくります。

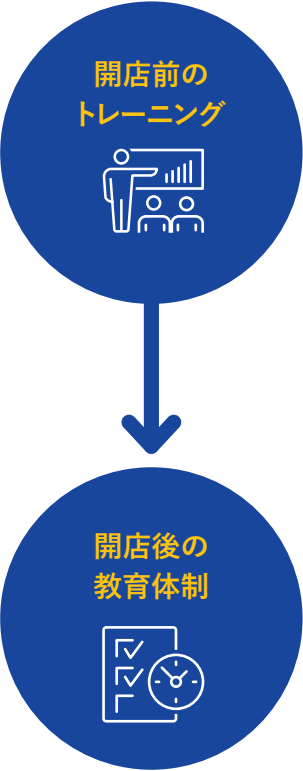
独自の教育プログラム

店舗運営に必要なオーナートレーニングはもちろん、店舗を支えるスタッフの育成を支援する独自の教育プログラムをご提供しています。オーナーの皆さまが安心して店舗運営に専念できるシステムと体制が構築されています。



オーナートレーニングの流れ

開店前のトレーニングはもちろん、開店後も研修や教育機会が充実しています。



体験実習(1日)	ミニストップパートナーシップ契約の締結前に体験実習を受講します。
オペレーション トレーニング	第1段階 トレーニングセンター研修(6日間) 第2段階 直営店舗(旗艦店・研修店)研修(5日間)
訓練実習	第3段階 直営店舗(旗艦店・研修店)研修(18日間・休日含む) 実際の店舗で基本業務を習熟します。 修了認定 第3段階の最終金曜日
契約更改 セミナー (3日間)	契約更改の12カ月前から受講が可能です。創業時を振り返り、自己分析や多面評価の結果をもとにグループワークを実施します。それらにより、オーナーとしてどうあるべきか課題を明確にし、これからの新しい10年の経営ビジョンを策定します。
商品売場 勉強会	店舗のスタッフ全員が参加できる貴重な勉強会です。各シーズンの主力商品や新商品の情報をはじめ、季節ごとの売場づくりに関するノウハウ、スタッフ戦力化の手法、全国から集められた成功事例などを紹介します。また、防犯対策や衛生管理の指導、ミニストップの社会貢献に関する周知徹底が図られています。

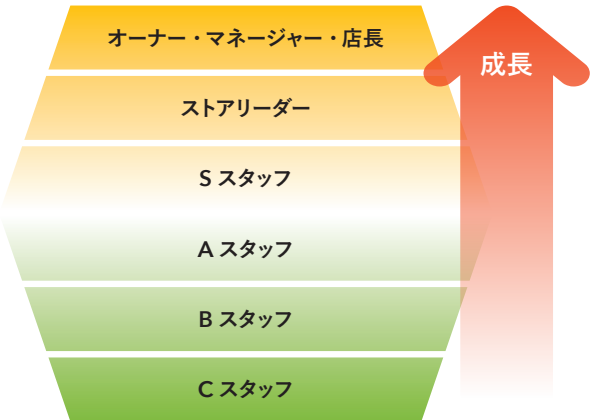


スタッフ育成

より質の高い接客とサービスを実現し差別化を図るためには、適切な教育プログラムの実施を通じたスタッフの育成が必要です。そして、スタッフを育成していくことは、オーナーの皆さまの大切な役割です。ミニストップは、パート・アルバイトを含むすべてのスタッフの育成に対し、独自のノウハウでオーナーの皆さまをバックアップいたします。

スタッフ教育システム

Yellowtail Program (YP)



「Yellowtail Program (イエローテイルプログラム)」は、すべてのスタッフが仕事への高いモチベーションを持ち、着実にスキルアップするためのミニストップ独自の教育プログラムです。「Yellowtail」とは魚のブリのこと。出世魚であるブリのように、ステップアップに必要なスキルを段階的に習得していただき、これを評価認証するプログラムです。これにより、十二分に戦力となる能力、経営感覚を備えたスタッフを育成します。

安心して経営に専念するための各種制度

ミニストップでは、開店後、オーナーさまに安心して経営に専念していただくための各種制度を設けています。会計業務の支援から共済制度まで、十分なサポート体制を整えています。

会計業務

- 簿記会計業務の代行
- 損益計算書・貸借対照表の作成
- 加盟店スタッフの給与計算業務代行
- 仕入代金の支払い代行
- 年4回の棚卸作業の代行 など

共済制度

- オーナー弔慰金制度
- マネージャー弔慰金制度
オーナー弔慰金とマネージャー弔慰金の保険料は本部が全額負担します。
- 遺族保障制度
- 医療補償制度
- 所得補償制度
- 年金制度
- 傷害補償制度
- 終身医療保障制度
- がん保障制度
- 介護補償制度
- 自動車保険
- ニッセイのiDeCo
(個人型確定拠出年金)

店舗システムによるサポート

コンビニエンスストア経営にとって要となる店舗システムは日々進化しています。第6次店舗システムでは、店舗業務の効率化をはじめとして、立地や客層に合った商品の品揃えやQSCレベル向上のサポート、店舗スタッフ育成ツールなど多様化するニーズに応えるさまざまな仕組みを提供しています。今後も店舗の競争力を向上させるシステムで店舗運営をサポートいたします。



POSレジ

スキャナーやタッチパネルを利用し、各種レジ作業のスピードアップを実現。さらに電子マネーをはじめクレジットカードやバーコード決済などさまざまな支払方法での決済が可能となっています。またレジ待ち時間の削減、人手不足への対応として、一部店舗にてセルフレジを導入しています。



ストアコントローラ

グラフィックターミナル、ハンディターミナル、POSレジなど周辺機器を統括制御する店舗のメインコンピュータ。商品発注、経営管理、勤怠管理、情報参照など広範囲な店舗業務をカバーします。マウスを使って誰でも簡単に操作ができます。



グラフィックターミナル

ファストフードの食材や資材の発注に利用します。商品の販売数の予測を立てたうえで、食材や資材の在庫を見ながら操作し発注することができます。

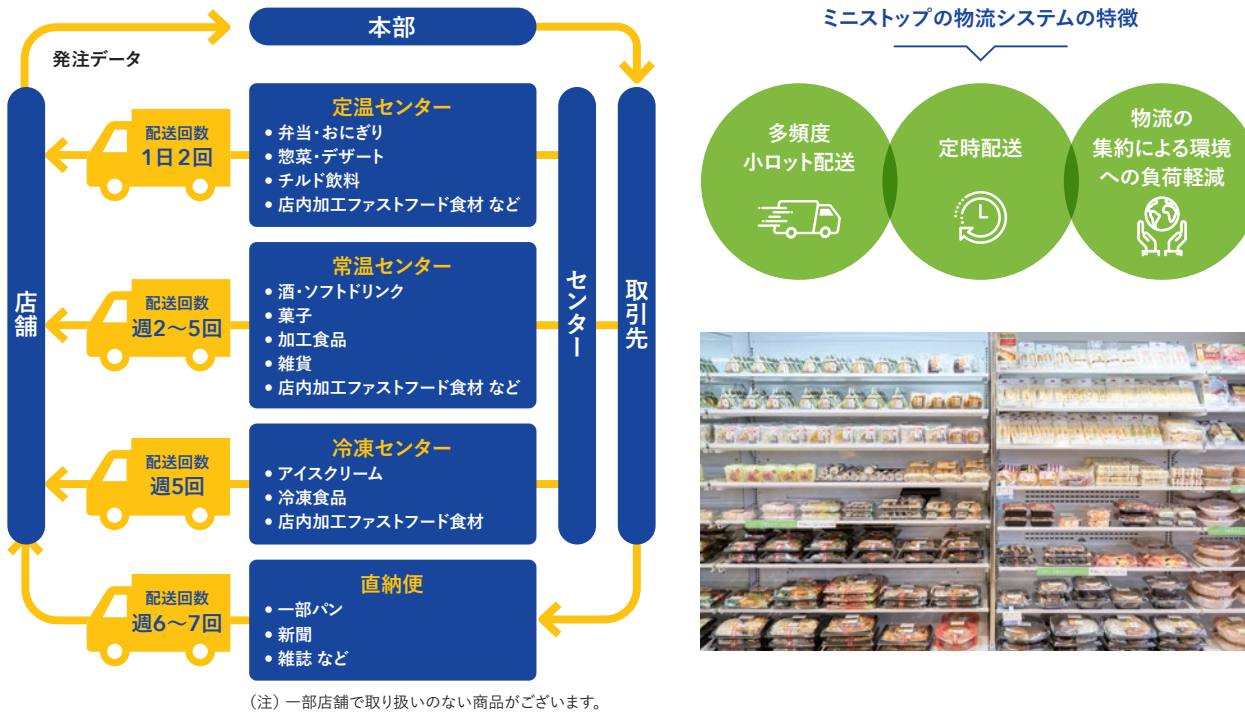


ハンディターミナル

使いやすい小型・軽量の端末です。納品された商品のチェックや返品・鮮度チェック作業に加え、万一停電の際には簡易的なレジとしても利用することができます。また、売場のプライスPOPに記載のバーコードをスキャンすることで、直接発注することや最低陳列量も変更できます。

物流システムによるサポート

ミニストップでは、メーカーや問屋からの商品をセンターに集約する効率的な物流システムを導入しています。商品の特性に合わせ、温度管理が必要な商品は定温センターに、加工食品や雑貨などの商品は常温センターに集約した後、各店舗に納品しています。



スタッフ採用のサポート

ミニストップは、さまざまな分野で問題となっている人手不足への対応として、店舗のスタッフ採用支援に取り組んでいます。安定した人員体制のための採用と、スタッフ派遣の両面から、店舗をサポートしています。

採用	- 採用ウェブサイトの導入 加盟店へ採用ウェブサイトを無料で提供し、加盟店の求人経費を削減。 - 求人広告受付センターの運営 求人広告をセンターで集約して発注し、加盟店の求人経費を削減。 - 面接応募受付センターの運営 面接の応募受付やオペレーターによる面接日設定の代行により、面接設定率を高めるとともに、加盟店の負担を軽減。
派遣	- 派遣拠点の整備 全国各地に派遣拠点を設置し、急きょ店舗スタッフが必要となった際の派遣サービスを実施。 - 本部代行支払いの実施 本部推薦派遣業者を選定し本部が支払いを代行することで、加盟店の信用調査と支払いの手間を削減。

私たちはイオンです。



イオンは小売を中心に、金融、ディベロッパー、サービスなど、300を超える企業で構成されています。多様な事業が有機的に結びつき、高い相乗効果を創出することで、さらなる成長を目指し、革新への挑戦を続けています。

イオンの基本理念

お客さまを原点に
平和を追求し、人間を尊重し、地域社会に貢献する。

イオンは、小売業が平和産業であり、人間産業であり、地域産業であると信じ、
その使命を果たす企業集団として永続するために、
お客さまを原点に絶えず革新し続けてゆきます。

イオングループ未来ビジョン

一人ひとりの笑顔が咲く 未来の暮らしを創造する

イオングループが実現したい未来は、
お客さまが「明るくなっていく社会」と「自分らしい幸せ」を実感できることで
「心豊かに暮らし、笑顔が広がる」未来です。

イオングループのありたい姿は、暮らしの共創をリードし、
一人ひとりも社会全体もより豊かにするグループです。

イオンの基本理念__詳しくはこちら
<https://www.aeon.info/company/concept/>



イオングループ未来ビジョン__詳しくはこちら
https://www.aeon.info/company/code_of_conduct/



主なグループ企業

太字は株式公開会社 2026年6月時点

純粋持株会社
イオン(株)
GMS(総合スーパー)事業
イオン九州(株)
イオン北海道(株)
(株)キャンドゥ
イオン東北(株)
イオンバイク(株)
イオンリカー(株)
イオンリテール(株)
イオン琉球(株)
オリジン東秀(株)
(株)サンデー
トップバリュコレクション(株)
スーパーマーケット事業
(株)フジ
マックスバリュ東海(株)
ミニストップ(株)
ユナイテッド・スーパーマーケット・ホールディングス(株)
イオンサヴール(株)
(株)イオンフードスタイル
(株)いなげや
(株)カスミ
(株)ダイエー
ピオセボン・ジャボン(株)
まいばすけっと(株)
マックスバリュ北陸(株)
(株)マルエツ
ディスカウント事業
イオンビッグ(株)
(株)ビッグ・エー
ヘルス&ウエルネス事業
(株)ツルハホールディングス
(株)イオンボディ
イオンレーヴコスメ(株)

ヘルス&ウエルネス事業
ウエルシアホールディングス(株)
ウエルシア薬局(株)
コスメーム(株)
(株)ツルハ
総合金融事業
イオンフィナンシャルサービス(株)
AEON CREDIT SERVICE(ASIA)CO., LTD.
AEON CREDIT SERVICE(M) BERHAD
AEON THANA SINSAP(THAILAND)PCL.
(株)イオン銀行
イオン保険サービス(株)
イオン・リートマネジメント(株)
ディベロッパー事業
イオンタウン(株)
イオンモール(株)
(株)OPA
サービス・専門店事業
(株)イオンファンタジー
(株)コックス
アビリティーズジャスコ(株)
(株)イオンイーハート
イオンエンターテイメント(株)
イオンカルチャー(株)
イオンコンパス(株)
イオンディライト(株)
イオンペット(株)
イオンライフ(株)
(株)ジーフット
ブランシェス(株)
(株)プレステージシューズ
(株)未来屋書店
(株)メガスポーツ
メガペトロ(株)
リフォームスタジオ(株)
R.O.U(株)

国際事業
【中国】
AEON Stores (Hong Kong) Co., Limited
AEON(CHINA) CO., LTD.
AEON EAST CHINA (SUZHOU) CO., LTD.
AEON (HUBEI) CO., LTD.
AEON South China Co., Limited
GUANGDONG AEON TEEM CO., LTD.
QINGDAO AEON DONGTAI CO., LTD.
【ASEAN】
AEON CO. (M) BHD.
AEON BIG (M) SDN. BHD.
AEON (CAMBODIA) Co., LTD.
AEON ORANGE COMPANY LIMITED
AEON (Thailand) CO., LTD.
AEON VIETNAM COMPANY LIMITED
DONG HUNG INTEGRATION DEVELOPMENT COMPANY LIMITED
PT.AEON INDONESIA
機能会社・その他
イオンアグリ創造(株)
イオングローバルSCM(株)
イオン商品調達(株)
イオンスマートテクノロジー(株)
イオントップバリュ(株)
イオンネクスト(株)
イオンフードサプライ(株)
イオンベーカーリー(株)
コルドンヴェール(株)
(株)生活品質科学研究所
Tasmania Feedlot Pty. Ltd.
■(公財)イオン環境財団
■(公財)イオンワンパーセントクラブ
■(公財)岡田文化財団

※イオングループは、イオンおよび312社の連結子会社、21社の持分法適用関連会社により構成されています。(2026年2月末時点)

会社概要

Corporate Profile

会社データ (2026年2月末時点)

社名	ミニストップ株式会社
設立	1980年(昭和55年)5月21日
資本金	74億91百万円
店舗数	1,972店舗(エリアフランチャイズを含む)
従業員数	683名
本社	〒261-8540 千葉県千葉市美浜区中瀬1-5-1
事務所	幕張事務所 〒261-0023 千葉県千葉市美浜区中瀬1-6 エム・ベイポイント幕張18階 東海地区事務所 〒453-0015 愛知県名古屋市中村区椿町16-16 ナゴヤ大和ビル3階 東北地区事務所 〒983-0864 宮城県仙台市宮城野区名掛丁206-22 近畿地区事務所 〒530-0047 大阪府大阪市北区西天満3-14-16 西天満パークビル3号館7階 九州地区事務所 〒812-0004 福岡県福岡市博多区榎田2-1-70 2階

事業内容 イオンの一員としてコンビニエンスストア『ミニストップ』を展開。ミニストップ店経営希望者とミニストップパートナーシップ契約を締結し、商品情報や経営ノウハウを提供。ミニストップ店においては、ファストフード、デイリー食品、加工食品、家庭用品、雑貨等の商品販売および公共料金の収納代行などのサービスの提供を行う。

ウェブサイト https://www.ministop.co.jp/

役員 (2026年5月22日時点)

代表取締役社長	堀田 昌嗣
取締役	仲澤 光晴
取締役	竹内 真人
非常勤取締役	井出 武美
社外取締役	香川 進吾
社外取締役	池側 千絵
社外取締役	榊枝 誠
常勤監査役	谷口 勉
監査役	東海 秀樹
監査役	本田 陽生
監査役	渡邊 奈緒美

ミニストップのあゆみ

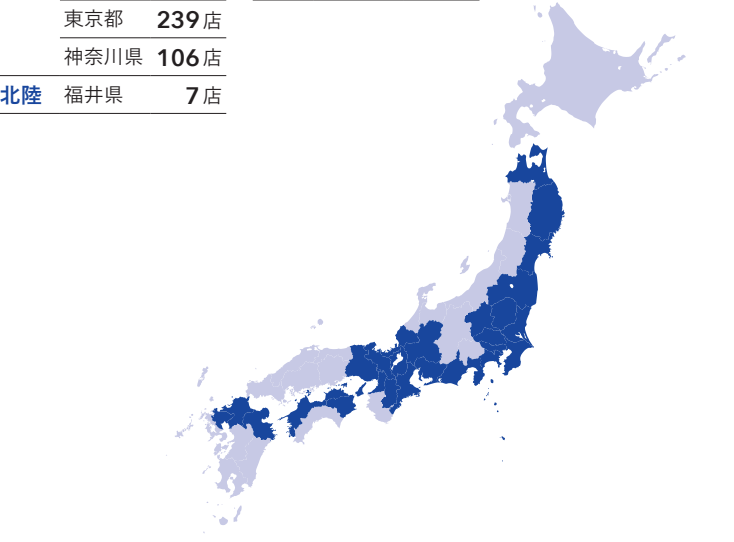
1980	5月	ジャスコ(株)(現:イオン(株))100%出資により、ミニストップ(株)を設立。資本金3,000万円。
	7月	第1号店「大倉山店」を横浜市に開店。 1号店開店時よりバーコード付オーダーブックと大型コンピュータによるオンライン発注システムを導入。
1981	4月	首都圏にて、フランチャイズ加盟店の一般公募を開始(6月よりフランチャイズ事業開始)。
1987	2月	POSシステム全店導入完了。EOB端末およびディスプレイ画面による発注システムへ変更。
1988	4月	物流業務強化のため、当社の100%出資によりネットワークサービス(株)を設立。
1991	12月	「ミニストップ緑の環境推進クラブ」を設立。 「花の輪運動」への協賛開始。
1993	7月	東京証券取引所市場第二部に株式上場。 資本金を41億5,753万3,000円に増資。
1994	9月	資本金を74億9,153万3,000円に増資。
1996	8月	東京証券取引所市場第一部に指定。
1998	3月	2連式ソフトクリームフリーザーを全店導入。バニラ以外のフレーバーのソフトクリームが提供可能となる。 店舗数が1,000店となる。
2001	9月	業界初のリアルタイム統合輸送配送管理システムを導入。
2002	5月	土曜日のソフトクリーム売り上げの1%を「花の輪運動」に寄付することを決定。
2003	9月	ソフトクリームマイスター制度導入。
2004	2月	店舗数が1,500店となる。
2005	2月	小中学生向け職場体験学習「チャイルドインターンシップ」開始。
2006	12月	プライバシーマークを取得。
2007	5月	愛媛県に出店し、全国1都2府24県となる。
2008	3月	イオンの電子マネー「WAON」の取り扱いを開始。
2009	12月	国内商業施設初のFSC®認証を取得した店舗を開店。 国内店舗数が2,000店となる。
2011	12月	ベトナム社会主義共和国にて1号店開店。
2013	3月	マルチメディア端末「MINISTOP Loppi」を導入。
2015	10月	花の輪運動25年。延べ1万3,229校の小学校へ337万株の花の苗を贈呈。
	12月	国産FSC®認証木材を使用した木造店舗が「ウッドデザイン賞2015(新・木づかい顕彰)」受賞。
2017	3月	ミニストップ発の「トップバリュ サンドイッチ」をイオングループ4,800店舗で販売。
	9月	国内100店舗において「ZEB Ready」以上を一斉取得。
2018	1月	国産FSC®認証木材を再利用したリユース店舗を開店。 コンビニエンスストア初となる、MSC認証具材を使用した「手巻おにぎり 紅しゃけ」を、千葉県、東京都と茨城県の一部店舗にて販売開始。
	2月	電子レシートの社会インフラ化実証実験に参加。
	12月	スマートフォンを活用したバーコード決済サービス導入開始。
2020	3月	ソフトクリーム専門店「MINI SOF(ミニソフ)」1号店を横浜市に開店。
	5月	創業40周年。
	6月	レジ袋有料化開始。
2021	9月	ミニストップパートナーシップ契約スタート。 「ミニストップアプリ」の導入開始。
2022	1月	デリバリーの取り扱いを開始。
2022	3月	健康経営優良法人に初認定。
2023	6月	ソフトクリームに付けるプラスチック製スプーンを「食べるスプーン」に変更。
2023	8月	ファストフード注文を便利にする「モバイルオーダー」を導入。
2025	4月	創業以来の「ソフトクリームバニラ」を大規模リニューアルし「北海道ミルクソフト」を発売。

店舗展開 (2026年5月末時点)

海外店舗数	国内店舗数	合計
178店	1,756店	1,934店

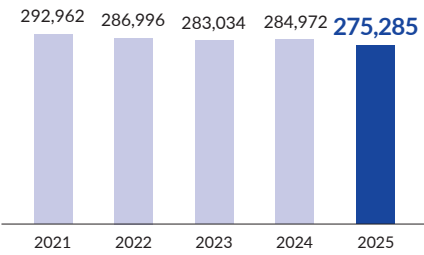


国内								
エリア		店舗数	エリア		店舗数	エリア		店舗数
東北	青森県	25店	東海	岐阜県	71店	四国	徳島県	17店
	岩手県	8店		静岡県	116店		香川県	28店
	宮城県	94店		愛知県	174店		愛媛県	7店
	福島県	65店		三重県	77店	福岡県	110店	
	茨城県	90店		滋賀県	5店	九州	佐賀県	12店
栃木県	26店	京都府	28店	大分県	4店			
関東	群馬県	37店	近畿	大阪府	79店	合計 1,756店		
	埼玉県	124店		兵庫県	39店			
	千葉県	158店		奈良県	10店			

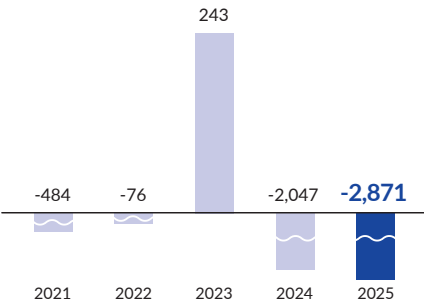


主要財務データ(単体)

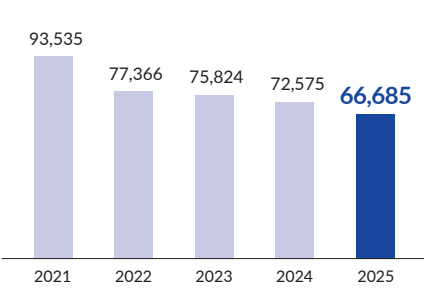
チェーン全店売上高(百万円)



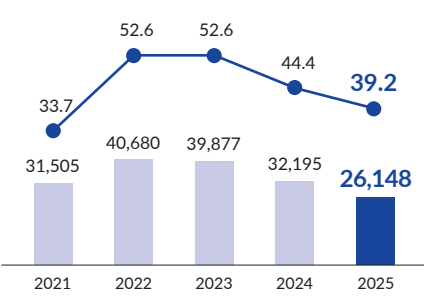
経常利益(百万円)



総資産(百万円)



純資産(百万円) / 自己資本比率(%)



(注)年度:各年3月1日～翌年2月末日